

# 広報 箕輪町のすがた

“箕輪の今”を  
毎月お届けします。

今日は、箕輪町をより多くの方に知っていただくために、  
新たに委嘱した「ふるさと大使」と、地域間の交流について紹介します。

2008  
No.19

次回の箕輪町のすがたは  
8月23日(土)掲載予定です。

## 平成12年に委嘱した大使

- ・浦野 東洋一（帝京大学 教授）
- ・北澤 豪（元プロサッカー選手）
- ・石本 美由起（作詞家）
- ・花於里 吟八重（手話振り創家）
- ・中島 趟（中京箕輪会 会長）
- ・唐沢 民賢（俳優）

(敬称略)

## 今回委嘱した大使

- ・五十嵐 公昭（松島出身・東京箕輪会 会長）
- ・大槻 一二（沢出身・同副会長）
- ・山口 信子（木下出身・同副会長）
- ・登内 範治（福与出身・中京箕輪会 副会長）
- ・丸山 瞳治（下古田出身・同副会長）
- ・中山 憲次（庄内地区）
- ・宮本 敏（庄内地区）
- ・藤田 日出男（庄内地区）
- ・竹村 英雄（松島出身・会社役員）
- ・水島 正彦（東京都豊島区 副区長）
- ・唐沢 忍（富士工業 会長）

(敬称略)

このほど、町のよさを理解していただき、町に思いを寄せていただきたい。また、「箕輪町応援団」の皆さま十一人を新たに「ふるさと大使」に委嘱いたしました。

新しい大使は、東京箕輪会、中京箕輪会、浜松市庄内地区からの推薦者、東京都豊島区と町出身の皆さまです。

今後、それぞれの地域の人々との架け橋になって、さまざまな機会に町の良さをPRしていました。町の活性化に繋げていただきました。

町では、箕輪町ふるさと大使制度を、町制施行四十五周年の平成十二年に制定し、町外で活躍する町出身者や、町にゆかりのある八人の方々に初代の大使を委嘱してきました。

このほど、町のよさを理解していただき、町に思いを寄せていただきたい。また、「箕輪町応援団」の皆さま十一人を新たに「ふるさと大使」に委嘱いたしました。

新しい大使は、東京箕輪会、中京箕輪会、浜松市庄内地区からの推薦者、東京都豊島区と町出身の皆さまです。

今後、それぞれの地域の人々との架け橋になって、さまざまな機会に町の良さをPRしていました。町の活性化に繋げていただきました。

役員会、正副会長会、理事会、幹事会、婦人部会、懇親会、ふるさと箕輪町の訪問等を開催し会員相互の親睦を図っています。

現在の会員は約五百四十人です。

会員達成のためには、総会、役員会、正副会長会、理事会、幹事会、婦人部会、懇親会、ふるさと箕輪町の訪問等を開催し会員相互の親睦を図っています。

現在の会員は約五百四十人です。

双方のより結びつきを深めるために、箕輪町発足四十周年を記念し、平成七年十月十日、箕輪町での四十周年記念式典の折りに友好交流推進協定が締結されました。

海の町と山の町相互の人のふれあいを大切にし相互の恵まれた自然に親しみ、自然と協調する心をもつ、さらに、教育、文化、産業交流を通じて相互の活力を高める。これらが協定の主旨となっています。

町では、町外の地域との交流を通じて、自然や文化など地域のもつ資源を再認識し魅力ある地域づくりを推進するため、浜松市庄内地区と地域間交流を進めています。庄内地区との交流の始まりは、昭和三十一年八月に、町の連合青年会と当時の庄内村青年団とが「山と海の青年交流事業」を行ったことがきっかけです。

東京箕輪会は、東京都及び近県に在住する箕輪町出身者及び縁故者をもつて組織し、会員相互の親睦と向上発展並びに郷土愛の心を深めることを目的として、平成六年十月に設立されました。

（故郷とつなぐ架け橋）

# 新「ふるさと大使」

## 浜松市庄内地区との交流

## 豊島区との交流

## 会員募集中

ふるさと箕輪と東京箕輪会や中京箕輪会の発展に参画してみませんか。

故郷を離れ東京近郊及び中京地域にお住まいの方をぜひ紹介してください。

年会費／2,000円

連絡先／地域間交流推進協議会事務局（役場総務課内）

います。

います。